

# 農業委員会だより

農地の売買や転用、そのほか農地に関することは、お気軽にご相談ください。



**問い合わせ先**  
 農業委員会 ☎0968(25)7235  
 七城支所 ☎0968(25)1080  
 旭志支所 ☎0968(25)3334  
 泗水支所 ☎0968(25)2155

**35歳未満の農業者年金の保険料下限額が引き下げられます**  
 保険料を自由に決められ（月額2万から6万7千円の間で千円単位）、経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。  
 令和4年1月から35歳未満の人で一定の要件（認定農業者や青色申告者等

**農地の貸し借りは許可が必要です**  
 農地を貸し借りする場合は、農業委員会の許可を受けるように法律で定められています。  
 貸し手と借り手のお互いの口頭による約束だけで行う農地の貸し借り（いわゆる「ヤミ小作」）は農地法違反です。貸し借りの色々なトラブルが発生しやすいようにするためにも農業委員会が正規の手続きを行ってください。

**12月の申請締切日は12月20日(月)です**  
 農地の売買や賃貸借、農地転用の申請を予定している人は、農業委員会総会に諮る必要がありますので、忘れずに申請してください。毎月25日を締切としていますが、12月は年末年始をさむため締切が早くなっています。  
**申請締切日** 12月20日(月)

**農地の売買取引や賃貸借、農地転用の申請を予定している人は、農業委員会総会に諮る必要がありますので、忘れずに申請してください。**  
**農地の売買取引や賃貸借、農地転用の申請を予定している人は、農業委員会総会に諮る必要がありますので、忘れずに申請してください。**  
**農地の売買取引や賃貸借、農地転用の申請を予定している人は、農業委員会総会に諮る必要がありますので、忘れずに申請してください。**



**農地の改良する前には届け出が必要です**  
 農地の利用増進や保全を図るために改良する場合は農業委員会への届け出が必要です。  
 具体的には、田を埋め立て畑に転換したり、土質の土を入れて土壌を改良したりする場合があります。  
 また、耕土以外の工事残土を処分するための埋め立てや土砂の採取は農地の改良ではなく、農地転用です。農地転用の申請をして許可を受ける必要があります。

←フェイスブック 二次元コード  
 菊池市 協力隊



リーフレットは市役所やキクロスで配布中。今後、設置場所を増やしていきます！  
 「てしとぎくち」の関係者の皆さんで里山の植物を使い料理を彩りました



←こちらからリーフレットを見ることができます

市内の飲食店でガラスを用いたワークショップを開催

**菊池で過ごした時間は私の宝物**  
 電気炉でガラスを溶かす技法「ガラスフュージング」を使い、菊池市龍門地域活性化支援センター（旧龍門小）を拠点に活動してきました。協力隊として着任し目標としたことは、ガラス工芸を気軽に楽しんでもらい、人の集う場所を作ること。そして、里山の自然資源を日常の身近なものとして活用することでした。始めは一人でも多くの皆さんと親しくなりたいと、色々なところに出向き活動しました。  
 2年目は、ガラス作品を作る仲間を集い「キャンディーくらぶ」を発足し、ワークショップを行いました。今年度は里山の植物を使い、食や生活を彩る「てしとぎくち」を展開。飲食店や作家さんなど多彩な方々の協力を得て、植物を皿や飾りとして創作してもらい、取り組みを周知するためのリーフレットを作りました。  
 菊池の皆さんと共に歩み、活動できた時間は私の宝物です。退任後は菊池に定住し、工房兼教室を開く予定です。また、出身地の大阪でも菊池の魅力を伝えるために「てしとぎくち」を広めていきたいです。今後、どうぞよろしくお願ひします。  
**【問い合わせ先】**  
 企画振興課 ☎0968(25)7250

地域おこし協力隊通信 vol.53

「里山文化クリエイター」  
 木内 香織さん



## What's New 菊池白龍會のロゴが決定!



8月に「菊池白龍會」のロゴマークを募集したところ、全国から92点の応募がありました。審査の結果、下記のとおりロゴデザインを決定。グランプリのロゴマークは、白龍會の活動やきくち夏まつりなどで活用していく予定です。



**（グランプリ）** 清水陸雄さん（北海道・旭志出身）  
 大迫力の白龍神輿を筆文字のイメージで表現しました。色は黒一色にし、さまざまな場面で登場する際に、色のバリエーションを増やせるように考慮しています。



「ご応募ありがとうございました!」  
 第二十四代総代 林田友和さん（写真Ⓜ/富の原一）  
 コロナ禍で祭りやイベントができないからこそ、會のロゴ作成に取り組みました。ロゴの活用を進め、来年こそ勇壮な白龍を皆さんにお見せしたいと思っています。楽しみに待っていてください。  
 菊池白龍會の公式フェイスブックはこちらから→公式Instagramは「@kkchakuryu」で検索